

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市小倉北区米町1-3-25

団体名 損害保険ジャパン株式会社

代表者 北九州支店長 佐々木 純

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	そんがいほけんじゃぱんかぶしきがいしゃ	
団体名	損害保険ジャパン株式会社	
(ふりがな)	とりしまりやくしゃちょう にしざわ けいじ	
代表者氏名	取締役社長 西澤 敬二	
所在地	市内事業所	北九州市小倉北区 米町1-3-25
	主たる事業所	東京都新宿区西新宿1-26-1
事業概要	損害保険業	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	金融業、保険業	
従業員数（企業のみ）	301人以上	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	https://www.sompo-japan.co.jp/	

連絡先

担当部署	北九州支店法人支社
担当者	川田
電話番号	093-521-6592
メールアドレス	KKawada3@sompo-japan.co.jp

提出書類

- ・様式1：SDGs達成に向けた取組状況（チェックシート）
- ・様式2：SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式3：地域課題への取組み

SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					<ul style="list-style-type: none"> ・2020年(2022年度比で2020年度までに40%削減)と2050年(2050年度までに70%削減)までのCO2排出削減目標を設定 ・60%削減をターゲットとし、2022年度までに、バリューチェーン全体の環境負荷削減に努める ・事故修理時の樹脂バンパー補修やリサイクル部品の活用を推進 参考: https://www.sompo-japan.co.jp/csr/environment/valuechain/overall/ ・全店代理店と連携した環境負荷削減の推進 参考: https://www.sompo-japan.co.jp/csr/environment/valuechain/greenpurchasing/	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	環境(1)②
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					<ul style="list-style-type: none"> ・事故修理時の樹脂バンパー補修やリサイクル部品の活用を推進 参考: https://www.sompo-japan.co.jp/csr/environment/valuechain/overall/	ゴール12	環境(2)②
				9.4	12.3、12.5	13.3		ターゲット	具体的な取組
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					<ul style="list-style-type: none"> ・グループ環境ポリシーの制定 ※SOMP0-HD 参考: https://www.sompo-japan.co.jp/csr/management/system/policy/#02-1 ・人権リスクの洗い出し・評価(人権リスクマップの作成) ※SOMP0-HD 参考: https://www.sompo-hd.com/csr/action/employee/content4/ 	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール13	経済(2)④
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)					<ul style="list-style-type: none"> ・環境問題の解決に資する商品・サービスの提供 風力発電事業者向け火災保険『事故防止再発費用特約』 洋上風力発電事業者向け損害保険 太陽光発電事業者向け「売電収入補償特約」の開発 天候インデックス、太平洋自然災害リスク保険 『富士山噴火デリバティブ』の販売開始と『噴火発生確率の評価手法』の開発 参考: https://www.sompo-japan.co.jp/csr/environment/instrumental/	ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール7	環境(1)①
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					<ul style="list-style-type: none"> ・環境問題の解決に資する商品・サービスの提供 風力発電事業者向け火災保険『事故防止再発費用特約』 洋上風力発電事業者向け損害保険 太陽光発電事業者向け「売電収入補償特約」の開発 天候インデックス、太平洋自然災害リスク保険 『富士山噴火デリバティブ』の販売開始と『噴火発生確率の評価手法』の開発 参考: https://www.sompo-japan.co.jp/csr/environment/instrumental/	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	環境(1)①
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					<ul style="list-style-type: none"> ・働き方に関する意識調査を実施 参考: https://www.sompo-japan.co.jp/-/media/SJNK/files/news/2020/20200605_1.pdf?1a=ja-JP	ゴール8	社会(1)②
				3.4	5.5	8.8		ターゲット	具体的な取組
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度「なでしこ銘柄」に選定 参考: https://www.sompo-hd.com/-/media/hd/files/news/2021/20210322_3.pdf?1a=ja-JP ・社内イクボスセミナーの開催 ・アモーレサポート(産育休者ならびに職場メンバーが働きやすい職場作りのためのマニュアルを記載)を配備 	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール5	社会(1)②
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					<ul style="list-style-type: none"> ・グループ人間尊重ポリシーの制定 ※SOMP0-HD 参考: https://www.sompo-japan.co.jp/csr/management/system/policy/#02-2	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					<ul style="list-style-type: none"> ・「健康経営銘柄2020」に選定 ※SOMP0-HD 参考: https://www.sompo-hd.com/-/media/hd/files/news/2020/20200302_1.pdf?1a=ja-JP ・「SOMP0グループ健康宣言」の制定 ※SOMP0-HD 参考: https://www.sompo-hd.com/-/media/hd/files/news/2020/20201015_1.pdf?1a=ja-JP 	ゴール3	社会(3)①
				3.4	8.8			ターゲット	具体的な取組
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受け入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン企業内大学「調保ジャパン大学」の設立 参考: https://www.sompo-japan.co.jp/-/media/SJNK/files/news/2020/20201014_2.pdf?1a=ja-JP	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ターゲット	具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)					<ul style="list-style-type: none"> ・本社コンプライアンスに関する統括部署として、法務・コンプライアンス部を設置。 ・各都店に「都店品質・コンプライアンス推進会議」を設置。 参考: https://www.sompo-japan.co.jp/company/compliance/ ・コーポレート・ガバナンス体制整備 参考: https://www.sompo-japan.co.jp/company/reconf/governance/ 	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	社会(2)③
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					<ul style="list-style-type: none"> ・CSR推進体制(CSRマネジメントシステム)整備 ※SOMP0-HD 参考: https://www.sompo-japan.co.jp/csr/management/system/framework/ ・戦略的リスク経営(ERM)に関する体制整備 参考: https://www.sompo-japan.co.jp/company/managing_risk/ 	ゴール12	指標
				11.b	12.6	13.1		ターゲット	具体的な取組

※CSV (Creating Shared Value: 共通価値の創造)
企業が社会課題に取り組む、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 3年 9月 30日
 団体名 損害保険ジャパン株式会社

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

SOMPOグループは、“安心・安全・健康のテーマパーク”により、あらゆる人が自分らしい人生を健康で豊かに楽しむことのできる社会を目指し、「社会が直面するリスクから人々を守る」「健康で笑顔あふれる未来社会を創る」「多様性のある人材やつながりにより、未来社会を変える力を育む」というパーパスを掲げてます。このパーパスおよびその実現に向け、その中から優先的に取り組むべき社会課題を7つのマテリアリティとして整理しています。今後は各マテリアリティに対して設定したKPIにより進捗状況を管理し、パーパス実現に向けた着実なPDCAを実践していきます。
 出典：SOMPOホールディングス、「グループの経営理念・パーパス・マテリアリティ」, <https://www.sompo-hd.com/csr/value/strategy/>

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「〇」		SDGs達成に向けた重点的な取組	指標（KPI） ・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	〇	自然災害の保険金支払いに関するお客さま満足度の向上 ⇒水災補償 実損払化推進 ⇒企業地震補償 付帯推進 ⇒保険金支払いまでの日数短縮	指標 (KPI)	お客様満足度	指標
社会	〇		目標値		
環境	〇		2023年 (その他の場合) ()年	対前年度比改善	具体的な取組 社会(2)ア
経済	〇	安心・安全な次世代モビリティ社会への貢献に資する保険商品の提供 ⇒ドラレコ特約を付帯した自動車保険の提供。 ⇒「UGOKU」移動の保険(移動中のリスクを補償)	指標 (KPI)	保険商品の販売件数・保険料	指標
社会	〇		目標値		
環境			2023年 (その他の場合) ()年	対前年度比増加	具体的な取組 社会(2)ウ
経済	〇	デジタル人材育成 ⇒テレワーク、テレビ会議システムの積極活用。 ⇒社内情報ツールの拡充(社内chat、LINEやサイト、動画コンテンツなどを積極活用。)	指標 (KPI)	獲得数	指標
社会	〇		目標値		
環境			2023年 (その他の場合) ()年	DX専門人材：177名 DX企画人材：7,000名 DX活用人材：研修受講者：17,100名	具体的な取組 経済(1)ウ

記載について

- 「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野(経済・社会・環境)の達成を宣言してください。
(1つの取組で3つの分野を達成しても、複数の取組で3つの分野を達成しても構いません)
- 指標(KPI)は、原則として数値目標を記載してください。

地域課題への取組み

団 体 名 損害保険ジャパン株式会社

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
7 北九州イクボス同盟	<ul style="list-style-type: none"> ・ 男性社員の育児休業取得 (短期育休取得率100%を目指して推進) ・ 社内イクボスセミナーの開催 ・ アモーレサポート (産育休者ならびに職場メンバーが働きやすい職場作りのためのマニュアルを配備)
8 地域コミュニティ活動への参加	<p>SDGs 防災サポートに参画している当社社員、代理店にて地区防災計画サポートとして地域コミュニティで開催される防災会議に司会・進行役で参加し防災活動の普及に貢献する。【危機管理室】</p>
99 その他 (市と連携した取組み)	<p>青パトによる地域見守り活動。 (地域の安全・安心を守る活動として防犯パトロールを実施。)</p>

記載について

- ・ 参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・ これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・ 参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。